

資源・廃棄物ビジネス

自社運営施設と全国ネットワーク企業による物流および適正処理機能により、

お客様の多様化するニーズに合わせた3R[※]と適正処理のサービスをワンストップでご提供します。

※リデュース (Reduce:廃棄物の発生抑制)、リユース (Reuse:再利用)、リサイクル (Recycle:再資源化) の3つのRの総称。

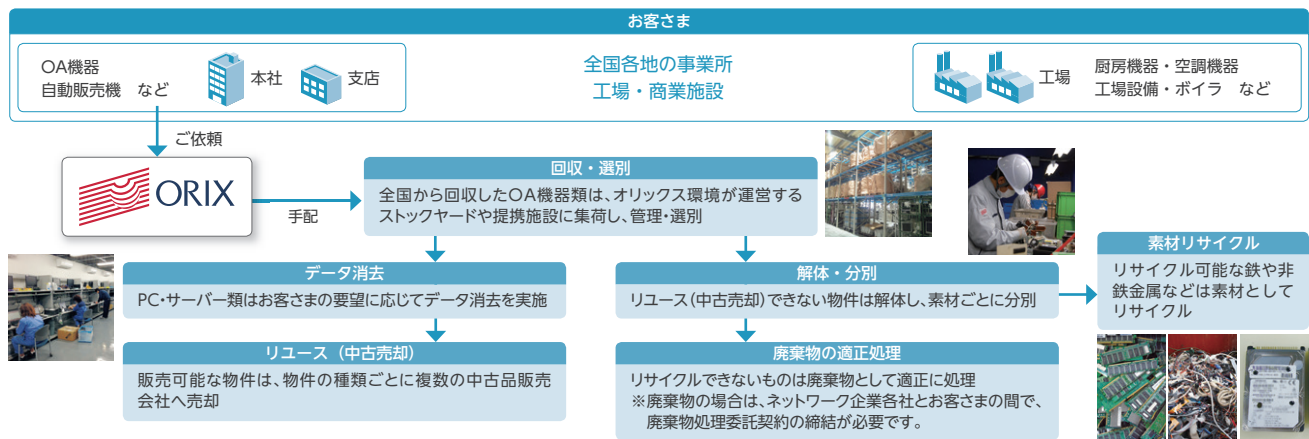
■ 広域リサイクルシステム

オリックス環境株式会社

不用物処理をサポートするネットワークの構築

不用物の回収やリユース、リサイクル、適正処理を、日本全国で複合的にサポートするネットワークを構築しています。処理会社の選定や配車手配、売却時の価格査定やコスト削減提案、適正処理に関する事務作業を一元管理し、全国均一のクオリティで回収、リサイクル、不適正処理の防止に努め、全国に拠点を構えるお客様の不用物の処理をサポートします。

不用物の回収・リユース・リサイクル・適正処理フロー



■ 金属リサイクル処理

オリックス環境株式会社

有用な金属資源を回収する金属リサイクルビジネス

千葉県船橋市と埼玉県春日部市で、OA機器・機械類などの金属系廃棄物を中心に取り扱う中間処理施設を運営し、回収、保管、一次加工、再生品(素材)化までを一貫して行っています。

手解体やプラント処理による選別機能で、品質の高い金属素材に選別するなど、より高度なリサイクル施設を目指しています。

■ 廃棄物高度処理

オリックス資源循環株式会社

ゼロエミッション施設で廃棄物の完全再資源化を実現

埼玉県寄居町にて、最先端の熱分解ガス化改質方式を採用したゼロエミッション施設^{*1}を埼玉県とのPFI事業として運営しています。廃棄物を約2,000℃で溶融し、完全に再資源化できるのが最大の特長です。再資源化物質としてスラグやメタルを回収するほか、精製合成ガスを敷地内の発電施設で高効率発電の燃料として利用しています。

また、産業廃棄物だけでなく、市町村などの処理施設の処理能力を超える家庭ごみなどの一般廃棄物も受け入れています。このような処理の受託時には、短期間で大量の処理を求められる場合が多いため、民間の処理施設を所有する大手企業と提携し、バックアップ体制を構築することにより、広域で安定した民間処理委託^{*2}スキームを提供しています。



廃棄物を溶融する高温反応炉

※1 廃棄物を原材料などとして全て有効活用することで、不要な排出物を一切出さないこと。 ※2 受け入れには、管轄市町村と事前協議が必要になります。